

第 **167** 期報告書 2014.1.1-2014.12.31

株主の皆さまへ

トップインタビュー

地域No.1ソリューション企業を目指す



地域No.1 ソリューション企業 を目指す



代表取締役社長
戸野谷 宏

今期の主な出来事>>>

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 1月 | 御殿場ガス株式会社を子会社化
静浜幹線部分開通(静岡～掛川) |
| 3月 | LNG受入量1,000万トン達成 |
| 7月 | 新会社「静岡ガス＆パワー株式会社」設立 |

Q 現在の事業環境をどう捉えていますか。

2017年に都市ガス事業の **全面自由化*1** が閣議決定されました。足元では人口の減少や製造業の空洞化など市場の縮小傾向が続き、また、少子高齢化やお客さまニーズの多様化が進み市場構造はより複雑になりつつあります。

こうした事業環境の変化を踏まえ、静岡ガスは、ガス供給者という立場から、お客さまの目線に立って考え、行動する企業へと進化していきます。ガスと電力の組み合わせにより、お客さまに最適なエネルギーをご提案するとともに、暮らしに関

用語解説

*1 都市ガス事業全面自由化: 2016年の電力に続き、2017年には都市ガスも小売りの全面自由化が実施されます。

する幅広いサービスや商品をお届けし、お客さまのニーズにお応えすることで、「地域No.1ソ

リューション企業」を目指します。

Q その実現に向けた具体的な取り組みを教えてください。

ご家庭用向けは「くらし事業」と位置付け、この地域で100年以上にわたり築いてきたお客さまとの信頼関係をベースに、顧客基盤の強化と拡大を図るとともに、お客さまにより深く入り込んで、くらし全体のソリューションを提案していきます。

お客さまのそばでニーズを汲み上げ、ガスと電力に加え、リフォーム、くらし関連商材などで、くらしをより快適、便利、健康にするお客さまのスタイルに合わせたサービスを展開していきます。

また、エネファームにより、高効率なエネルギー利用を可能とするマンション内電力融通シ

ステム「**Tーグリッドシステム*2**」など、先進的なエネルギー利用の提案も積極的に進めていきます。

業務用・産業用向けは「マルチエネルギー事業」と位置付け、お客さまに最適な提案を行うため、電力も含めたトータルでのソリューションサービスを提供していきます。ガスと電力、熱との組み合わせにより、お客さまの設備をより有効に活用するための提案やお客さまのニーズに即した料金メニュー、地域に密着したエンジニアリングやメンテナンス体制の強化などにより、お客さま

「地域No.1ソリューション企業」へ。 静岡ガスグループの目指す姿

静岡ガスは、「地域No.1ソリューション企業」を目指すべき姿として事業を展開していきます。「ソリューション」とは、解決や解明という意味があり、企業経営においては、「課題や問題の解決」といった意味で使用されています。

ガス事業にとどまらず、幅広いサービスを提供し、より多様化するお客さまのニーズにお応えしていきます。



*2 Tーグリッドシステム：静岡ガスが東レ建設(株)と開発したマンション内電力融通システム。電力の一括受電と各戸に設置されたエネファームを組み合わせマンション全体で電力を融通する仕組み。

のメリットを追求した事業を展開していきます。

電力事業については、ガスとパワー（電力）を扱う静岡ガス＆パワー(株)を昨年7月に設立しました。2016年4月の電力販売開始に向け、電源の確保や自社での発電設備の建設を進めるとともに、マーケティングやシステム対応、オペレーションなどの準備を着実に進めています。



また、**スマートエネルギーネットワーク^{*3}**による快適性と省エネ、CO₂削減の実現や、行政と連携した街づくりへの参画、将来の水素利用の可能性に向けた検討など、地域のさらなる発展のお役に立つ取り組みを進めています。

Q LNG基地やパイプラインの今後の活用について教えてください。

価格競争力のあるLNG調達に向けたさまざまな取り組みを進めています。LNGの再出荷

(リロード) など、清水エル・エヌ・ジー(株)袖師基地の優れた港湾条件と流動化が進むLNGマー

さらなる市場拡大へ。 話題の燃料電池「エネファーム」

家で使う「電気」と「熱」をガスからつくりだすエネファーム。国の政策においても2016年に補助金なしで2020年に140万台、2030年に530万台（※全世帯の約1割）を普及させることが目標として掲げられ、市場の拡大が見込まれています。静岡ガスでは、2014年11月に累計販売台数1,000台を達成しています。



静岡ガスのエネファーム普及目標

2015年 1,700台
▼
▼
▼ お客さまの**約1割!**
2025年 31,700台



用語解説

***3 スマートエネルギーネットワーク**:再生可能エネルギーやガスコージェネレーションシステムなどの分散型エネルギーシステムをネットワーク化し、ICT(情報通信技術)を使って最適に制御するシステム。

ケットの変化を捉え、調達価格の低減に繋げていきます。

エネルギーの安全・安定供給はすべての基本となります。震災・保安対策を引き続き着実に進めるとともに、パイプラインのネットワーク形成を計画的に進めていきます。

中部ガス㈱と共同で建設を進めている静岡市と浜松市を結ぶ高圧パイプライン「静浜幹線」は、本年後半に全線が開通します。これにより、中部ガス㈱への卸売が開始され、静岡県西部のお客さまにも当社からのガスをお届けできるようになります。

Q 最後に株主の皆さまにメッセージをお願いします。

静岡ガスは、成長に向けた投資を進める一方、健全な財務体質の維持向上を図ることで、長期的な企業価値の最大化を目指していきます。株主の皆さまには、業績などを総合的に勘案して、継続的に株主還元の充実を図ることで、ご期待に応えていく所存です。

大きく変わりつつある事業環境の中で、さらなる成長を遂げるため、当社グループは「地域No.1ソリューション企業」の実現に向けた挑戦を続けていきます。

今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「天然の良港」清水港の利点をさらに活用へ。 清水エル・エヌ・ジー袖師基地

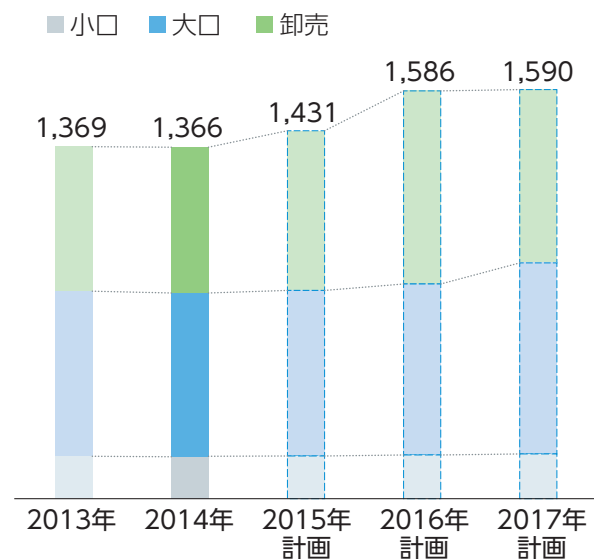
静穏な海域と水深などから、天然の良港と言われる清水港。船舶の往来も少なく、大型船の入港が可能なことなどが、清水港の高いポテンシャルとなっています。この利点を最大限に活かし、LNG基地を活用した事業を積極的に展開していきます。



2014年12月期業績ハイライト

ガス販売量(個別)

(単位:百万m)



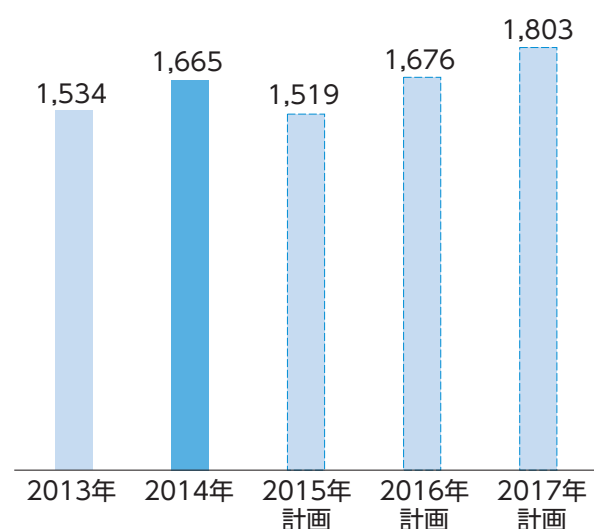
(単位:百万m)

	2013年	2014年	2015年 計画	2016年 計画	2017年 計画
卸売	562	567	621	751	674
大口	642	637	644	665	743
小口	165	163	166	170	174
合計	1,369	1,366	1,431	1,586	1,590

今期のガス販売量(個別)は、静浜幹線の部分開通などにより卸売が増加したものの、大口の既存のお客さまの稼動が減少したことなどから、前期並みの13億66百万m³となりました。また、2015年後半に予定する静浜幹線全線開通などにより、2015年以降は販売量が増加する見通しです。

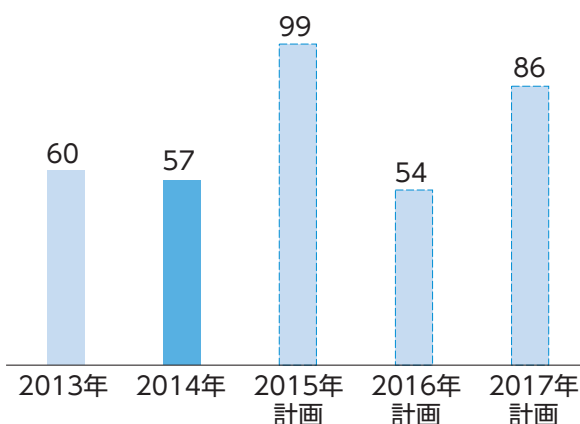
売上高

(単位:億円)



営業利益

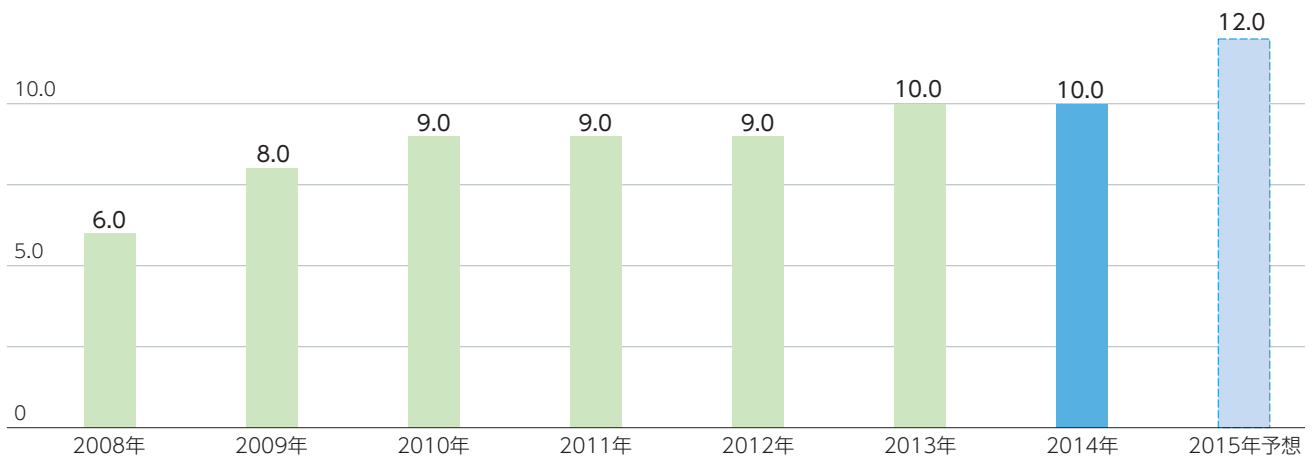
(単位:億円)



今期の売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整などにより増加しました。一方で、営業利益は原料価格の上昇や静浜幹線の部分開通に伴う減価償却費の増加などから減少しました。

配当金の推移

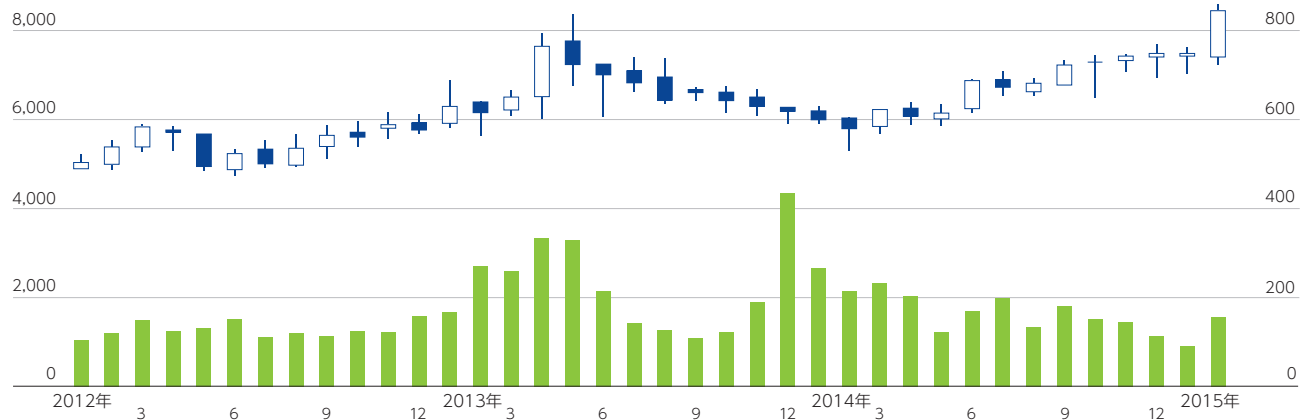
(単位:円)



株価チャート

(単位:千株)

(単位:円)



詳しい情報は静岡ガスのIRページへ

詳細な財務情報のほか過去の各種報告書
をご覧くださいことができます。

静岡ガスIR

検索



▲ファクトブック



▲決算短信



お客さまに ガスが 届けられるまで

今回は、静岡ガスが世界中から輸入したガスを
お客さまに送り届けるまでを紹介します。



LNG基地を
ご案内します。



担当者

1 世界のガス田から
清水港のLNG基地へ

2 LNGから都市ガスへ

3 清水から静岡県内外へ



1 世界のガス田から清水港へ

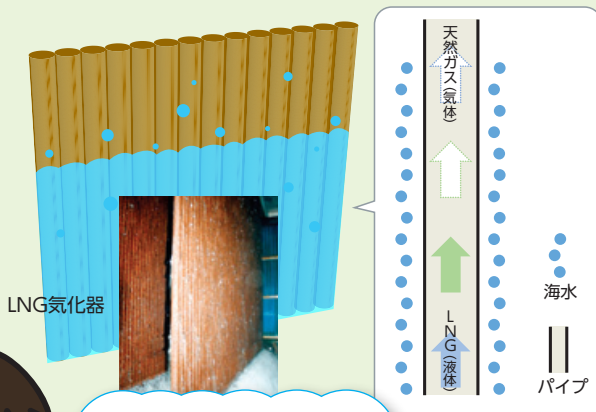
マレーシアやオーストラリアなど、世界中のガス田で採掘された天然ガスは、現地で液化されLNGとなります。LNGは大型タンカーで清水港まで運ばれ、地下式LNGタンクに貯蔵されます。



LNGタンク

2 LNGから都市ガスへ

LNGはマイナス162℃。超低温のLNGが流れるパイプに、外側から海水をかけて気化させます。熱量を調整し、本来無臭のガスに臭いをつけ、都市ガスとなります。



あの独特な臭いは、安全のために付けています。

3 清水から静岡県内外へ

LNG基地で製造された都市ガスは、静岡県内はもちろん、広域パイプライン網を通じて、北関東を中心にガスを販売するINPEXなどにも送られています。

2015年中には、静岡市と浜松市をつなぐ
静岡幹線が全線開通。
静岡県西部のお客さまにも清水からガスをお届けできるようになります。



静岡幹線の始点(静岡～浜松)

Q 静岡ガスのLNG輸入量はどれくらいですか？

2014年は、大型タンカー18隻、113万トンを入力しました。

1996年のLNG輸入開始から18年間で累計受入量が1,000万トンを超えました。

Q 大型タンカーは、どれくらいの量を運べますか？

1回に約6万3千トン運びます。

これはガスにすると約77百万m³となります。

静岡ガスの家庭用のお客さま(約29万件)の年間ガス販売量89百万m³は、大型タンカー約1.2隻分でまかなえます。

広域パイプライン網



静岡ガスのいきる場所。

このコーナーでは、産業やくらしの中で活躍するガスをご紹介します。
今回は古くから製紙工場が集積する富士・富士宮地区で、家庭紙の製造と販売を行うイデシギョー株式会社様にお話を伺いました。



エネルギーを効率良く利用する ガスコージェネレーションシステムを導入

昭和25年の設立以来、トイレットペーパーやティッシュペーパー、紙おしぼりなど、家庭紙のフィールドでビジネスを展開してきたイデシギョー様。販売までを手掛けることにこだわり、常にお客さまの声に耳を傾けながら、より良い製品の開発へと取り組んでこられました。

現在、工場では、ガスコージェネレーションシステム（以下ガスコージェネ）で都市ガスから電気と熱を作って使用しています。さまざまな機械の稼働に電力を使うのはもちろん、紙の原料を乾燥させ紙にするドライヤーパートでは大量の蒸気（熱）を必要とします。イデシギョー様では、いち早くガスコージェネを導入。電力を作ることによって発生した熱をドライヤーパートで蒸気とし

て利用し、エネルギーを無駄なく使い、良い紙をより安く作ることに取り組んでおられます。

ティッシュペーパーや紙おしぼりなど、毎日の生活に欠かすことのできない製品づくりでも、ガスをご利用いただいています。



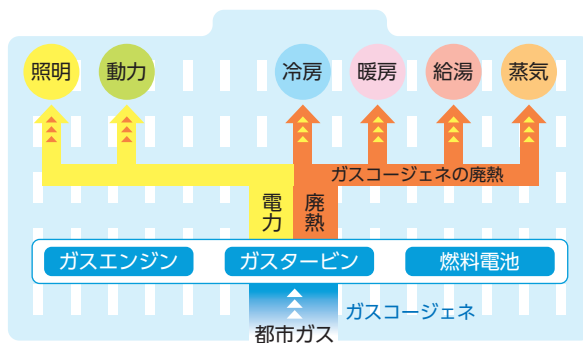
◀今回お話を伺った同社取締役会長井出純一様。
さまざまなサービスの充実を当社に期待するとの声をいただきました。

【解説】ガスコージェネにより広がるガスの活用範囲

ガスコージェネは、ガスでガスタービンやガスエンジンなどを駆動させて発電を行い、それと同時に発生する廃熱を給湯、冷暖房、蒸気などに利用するシステムです。エネルギー消費地で発電することで送電ロスの減少や熱の活用が行われ、効率の良いエネルギー利用を可能とします。



イデシギョー様の
ガスコージェネ▶



株主スクエア

アンケートでいただいた、 株主さまの声をご紹介します。

このコーナーでは、アンケートでお寄せいただいた皆さまからの声やご質問を次回より紹介させていただきます。当社に対するご意見や誌面へのご感想などをお待ちしております。

今回の、特集はいかがでしたでしょうか。静岡ガスは、これからも、新しい時代にふさわしい企業として挑戦を続けていきます。

今後取り上げて欲しい内容がございましたら、アンケートはがきでリクエストをお願いします。

お読みいただき、ありがとうございました。



郵便はがき

料金受取人私郵便
静岡南局 承認
4712

差出有効期間
平成29年2月
28日まで
切手不要

(受取人)
静岡市駿河区八幡1-5-38
(静岡南局私書箱第21号)
静岡ガス株式会社 行

お名前 性別 男・女

ご住所 〒

電話番号 () -

年 令 30歳未満・30代・40代・50代・60代・70代以上

2015.3

NEWS

商号の変更にに関するお知らせ

「静岡瓦斯株式会社」から、多くの場面で普段より使用されている「静岡ガス株式会社」へ、本年4月1日より商号を変更いたします。

県民運動「ふじのくにエコチャレンジ」グランプリを受賞

「ふじのくにエコチャレンジ」は、地球温暖化防止を目的に2011年から行われている県民活動です。

静岡ガスは日頃より環境負荷低減に努めており、次世代への環境教育の実施、天然ガスやエネファームの普及、環境配慮型の本社ビルやオフィスでの省エネなどの活動を行ってきました。

これらの取り組みが評価され、2014年度CSR・オフィス部門において**グランプリ**を受賞いたしました。

2014年度配当金

1株につき

10.0円 (中間5.0円+期末5.0円)

2015年度予想配当金

1株につき

12.0円 (中間6.0円+期末6.0円)

会社データ／株式データ (2014年12月31日現在)

会社概要

会 社 名	静岡ガス株式会社 (4月1日商号変更)
設 立	1910年 (明治43年) 4月16日
資 本 金	6,279百万円
事 業 所	本 社 静岡市駿河区八幡1-5-38 静岡支社 静岡市駿河区池田28 富士支社 富士市荒田島町10-52 東部支社 沼津市岡一色809

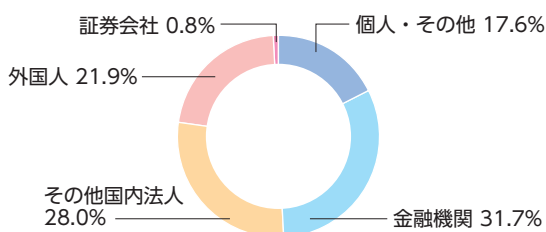
株主メモ

事 業 年 度	1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会	3月下旬
基 準 日	定時株主総会・期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
株主名簿管理人	みずほ信託銀行 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電 話 照 会 先	☎0120-288-324 (フリーダイヤル)
公 告 の 方 法	電子公告により公告します。 (http://www.shizuokagas.co.jp/) *ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告をすることができない場合は、日本経済 新聞に掲載します。
1単元の株式数	100株
証 券 コ ー ド	9543

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株 主 数	3,272名

所有者別株式分布状況



●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開
設されました株主さまは、三井住友信託銀行 (フ
リーダイヤル: 0120-782-031) にお申出ください。

●未払配当金の支払について

みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各
支店にてお取扱いいたします。(みずほ証券では、
取次ぎのみとなります。)

●その他のお問い合わせ

コーポレートサービス部 総務担当
☎054-284-4153

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZUGAS
静岡ガス

静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡1-5-38
TEL : 054-284-4141 FAX : 054-283-1724
<http://www.shizuokagas.co.jp/>

